

## 第43回厚生科学審議会予防接種・ワクチン分科会

### 議事概要

#### 1. 審議開始日

令和5年2月6日

#### 2. 議決日

令和5年2月7日

#### 3. 方法

持ち回り審議による

#### 4. 議題

新型コロナワクチンの臨時接種について

#### 5. 審議結果

国内配送済みのすべての従来型のモデルナ社ワクチンの有効期限が到来したこと及び同ワクチンの今後の追加配送は予定されていないことを踏まえ、同ワクチンを用いた接種方法を特例臨時接種の実施方法から除くことについて、全委員の賛成により了承された。

#### 6. 主な意見

- ・ 今回の提案については賛成するが、今後の感染状況に臨機応変に対応して、必要なワクチンを切れ目なく確保できるよう、注意深く対処してもらいたい。
- ・ 今回の提案については賛成するが、新型コロナワクチンの初回接種についても、必要な人が引き続き接種できる環境であるよう、配慮が必要である。

- ・ 今回の提案については賛成である。決定次第、自治体や医療機関、ワクチンの仕入れや配送等に関連する団体等への周知をお願いしたい。
- ・ 現実的に従来型の1価のモデルナ社ワクチンが市場からなくなるのであれば、公衆衛生的にはこの審議内容に反対する理由はない。しかし、純粋に科学的な観点からは、現行の従来株とオミクロン株の成分を含む2価ワクチンのほうが、従来型の1価のワクチンと同等かより優れた状況であり続けるという保証はなく、引き続き科学的知見の更新とワクチンの開発状況を踏まえた柔軟な予防接種戦略が求められると考える。